

音脈

10-12

Interview

デヴィッド・ラング

岩田達宗

藤岡幸夫

佐藤晴真

——世界的な評価を得た2007年の「マッチ売りの少女の受難曲」をはじめとするあなたの作品は、その多くが「死」と「祈り」に深く関わる音楽であり、とても個人的であると同時に、社会的なメッセージ性を持っていますね。

デヴィッド・ラング (以下DL) 世の中におけるさまざまなシリアスな問題について、私は音楽を通じて深く掘り下げたいのです。人間同士の関係、生と死の関係、社会における我々どうしの関係や役割など。それらを掘り下げるには音楽が一番適していると思っています。それは芸術の使命でもあります。

芥川龍之介の作品は、映画「羅生門」を通して知り、10代の頃に読んでいました。今回のオペラのテキストに用いた原作の一つ「或旧友へ送る手記」は、基本的には自殺の遺書のようなものですが、冷静で正直で誠実な文章で、感情的すぎず、事実を淡々と述べている点に惹かれました。普通だったら、このように直接的に語る勇氣はないと思うのです。今回委嘱の話をいただいたときに、日本との懸け橋という意味でも、これはぴったりかもしれないと思ったのです。

——なぜ今回のオペラで自殺を取り上げたのでしょうか。

DL 私の二つ目のオペラも自殺がテーマなんです。私自身はとても幸せな人間なんですけどね(笑)。

芥川の手紙を読んだときに思ったのは、私たちがこの問題について思うよりも、もっと明晰に、自殺についての考えを書いている

ということです。説明できない何か、私たちの心の中にあることを明確に述べている。

このオペラの中のキャラクターについて私がやろうとしたのは、自殺をメインにするのではなく、この人物が自己をどのように分析しているかという、その部分なのです。どんなことにおいても私たち自身は常にそうあるべきである。つまり正直に語るべきである。非常にこの手紙は誠実で正直なものだと思うのです。簡明ではっきりとわかりやすい。私たちもそうするべきだと思います。

——英語の台本を拝読しました。芥川の原作の日本語よりも、完全にあなたの詩の世界そのものだなと思いました。素直で、クリアで透明で、シンプルで、同じ言葉の繰り返しは、とても美しく効果的です。なぜそのようなスタイルになったのですか。

DL 随分前から自分の言葉でテキストを書き始めました。どんな題材を探しても、それは私について知らない人の文章だったから。なぜ私が音楽を書くのに、他の人のことを書いている文章に作曲しなければならないのか？と思ううちに自分で書くようになったのです。複雑なテキストを骨組みにまで凝縮して、なるべくシンプルにした上に、音楽を足せるスペースがあるようにしています。

——ラングさんにとって祈りとは何ですか？

DL 私はユダヤ人です。ユダヤ教の中で育てられました。そこではみんなで祈りをするのですが、同じ言葉で何度も繰り返して祈るという性質がそこにはあるので

す。みんなで繰り返す。そこで一つの共同体ができるのです。そういう気持ちで祈りによって生み出されます。

祈りの鍵となるのは、自分がいかに小さい存在であるかということを確認することです。畏れ、孤独を知った上で、一緒にいる人たちに助けを求め、何かを共に作り出していく。そのためには、まずは私たちの無力さ、非力さを認めることではないかと思えます。

——今回は弦楽四重奏と声という小さな編成です。何がオペラとしての要件を満たしているのですか。

DL オペラといえば劇的でいろんなことが起きるイメージがありますね。建物から飛び降りるとか、象が出てくるとか(笑)。でも私にとってのオペラとは、人物の形成です。舞台の歌手はキャラクターであり、その人物は、どんな心理を持ち、どんな人間であるかということを示すのが、オペラであると思います。アクション、プロット、物語よりも、どういうパーソナリティであるか。その感情を示すために音楽が必要なのだと思います。

——今回の歌手セオ・ブレックマンの声を前提に曲を書いたのですか。

DL はい。30年来の付き合いです。セオはドイツではジャズ歌手としても成功していますし、このキャラクターはぴったりです。

オペラを書くときは具体的に全部指示するような作品もあれば、これをどうぞ料理してくださいと投げかける作品もありますが、この作品は後者です。演出家の笈田

Interview

舞台芸術創造事業

ジャパン・ソサエティー(ニューヨーク)との国際共同委嘱による新作オペラ

『note to a friend』(日本初演)

全1幕/原語(英語)上演 日本語字幕付

ニューヨーク・フィルやカーネギーホールから委嘱されるなど、今アメリカで熱く注目される作曲家デヴィッド・ラング(1957-)。2023年1月のニューヨークでの世界初演の後に、2月に東京文化会館で日本初演となるオペラ「note to a friend」を軸に話をうかがった。

取材・文/林田直樹(音楽ジャーナリスト・評論家)

デヴィッド・ラング



世の中におけるさまざまな
シリアスな問題について、私は音楽を通じて
深く掘り下げたいのです。



ヨシさんに、どうぞ想像力を自由に膨らませてくださいという作品だと思っています。

—— バング・オン・ア・カンというグループが1987年、あなたの最初のキャリアにありますが、そこにジョン・ケージの名前がありました。ケージとのつながりは？ 他の作曲家たちからの影響、背景もお教えてください。
DL このバング・オン・ア・カンは、マイケル・ゴードン、ジュリア・ウォルフと私の3人で始めたもので、その頃私たち若い作曲家はほとんど仕事もなく、お金もなかっ

たのですが、それでも自分たちが取り組みたいと思っている作曲家たちのひとりがジョン・ケージでした。ケージは思想家としても素晴らしいし、非常にスマートで頭の切れる人でしたが、一緒にいて楽しい人でもありました。

私たちの最初のコンサートに彼を招待したんですが、入り口で彼と私は大喧嘩をしました。なぜかというと、とにかくケージは絶対にお金を払うと。払わないんだっただ中に入らないと主張したのです(笑)。

その後、1987年から92年まで毎年彼のプロダクションを我々はやりました。若いミニマルミュージックの作曲家、実験音楽の作曲家、あとはヨーロッパの現代作曲家でもいわゆるモダニズムではない作品、アヴァンギャルド・ジャズ、実験的なワールドミュージックも取り上げてきました。30年以上たって、今でも続けています。

ケージ以外で、私たちのグループの活動に大きなインスピレーションを与えたのは、スティーヴ・ライヒ、フィリップ・グラス、メ

レディス・モンク、ルイ・アンドリーセン。あとはテリー・ライリーもそうでしたが、みな私たちにとってメンター的な存在でした。

中世の音楽も良く聴きますね。マシヨー、デュファイなど。よりシンプルな、原始的な魅力を感じるのです。19世紀ではベルリオーズですね。狂っているし、偉大だから。

Information

2023年2月4日(土)・5日(日)
15:00 小ホール

作曲・台本 デヴィッド・ラング

演出 笈田ヨシ

出演 ヴォーカル：セオ・ブレックマン
アクトー：サイラス・モシュレフィ
ヴァイオリン：

成田達輝 *第5回東京音楽コンクール弦楽部門
第1位及び聴衆賞

関 朋岳 *第16回弦楽部門第1位

ヴァイオラ：田原綾子
*第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞

チェロ：上村文乃 *第5回弦楽部門第2位

発売 10月22日(土)
東京文化会館メンバーズWEB先行発売
10月15日(土)~20日(木)

料金 S席6,600円 A席4,400円 B席2,200円
※各種割引あり



グ David LANG

「最大のウリは“歌手”です」と言い切る。9月25日(日)の東京文化会館オペラBOX『子供と魔法』のこと。上演時間45分ほどの中に、ソロだけでも21もの役が割り振られている作品。主役の“子供”役を歌う富岡明子はじめ、全キャストに、過去の東京音楽コンクールの入賞者たちが揃った。

「いまオペラ界の前線で活躍しているこの連中が、こんな“ちょい役”で歌うの？っていう、びっくりするようなぜいたくなメンバー。チラシの名前を見てください。2分ぐらいしか歌わない役も多いのに、これだけの歌手が並ぶのは普通ありえないです」

ラヴェル自身が「ファンタジー・リリック」と呼んだこのオペラ。安楽椅子や大時計、ティーポットなどが歌い演じ始めて、間違いなく子供たちの興味を引く童話の世界だが、けっして“子供だまし”ではない。

「いい意味で、“子供向け”というものを発見した作品だと思います。“子供向け”というと、現代では、子供に合わせてちょっとレベルを下げたもののようなニュアンスがありますけれども、19世紀から20世紀初頭は、ヨーロッパの文化が“子供”をあらためて発見した時代。より豊かな未来を作るために積極的に子供を対象にし始めた時代なんです。大人向けの作品を、より研ぎ澄まして子供にも見せる。日本の浜田広介や小川未明、あるいは宮澤賢治の児童文学のあり方とすごく近いと思います。そして《子供と魔法》は、その先鞭をつけた作品だと、僕は思っています」

オペラは、ママに叱られてかんしゃくを起こした子供が、部屋の中をめちゃくちゃに壊してしまうところから始まる。

©大阪音楽大学

Interview

東京文化会館オペラBOX

『子供と魔法』

全1幕／原語(フランス語)上演 日本語字幕付

シアター・デビュー・プログラム

オペラ『ショパン』《新制作》

全4幕／原語(イタリア語)上演 日本語字幕付

彼を称して「行列のできる演出家」と紹介しているサイトがあった。うまい！もう何年もの間、日本各地のオペラ・カンパニー、劇場から引っ張りだこの演出家・岩田達宗。東京文化会館で手がける2つのオペラについて聞いた。

取材・文／宮本 明(音楽ライター)

岩田達宗

IWATA Tatsuji

「机も椅子も木できていますから、もともとは命を持っていたものです。この作品にはそんな輪廻転生的なメッセージも含まれているんですね。物にも命がある。だから粗末にははいけない。でも現代人は、電脳の世界の中で、命を簡単にデリートする。エアコンの効いた部屋でパソコンを見ながら、50年後100年後に人間が住めない地球を残そうとしているわけです。われわれはいま、取り返しのつかないものを壊しつつあるんだぞ——そういう世界に落とし込んで描こうと思っています。子供が液晶画面の世界の中でいろんな物を壊してしまう。すると自然が、そうじゃないぞと子供をたしなめるわけです。

松生紘子という、今年の伊藤熹朔記念賞を受賞した、いま日本で一番売れている舞台美術家が東京文化会館のために作ったセットは、パソコン画面から、最後は大自然へ広がっていきます。ミニマムからマキシマムへのコントラスト。そこにラヴェルの幻想的でポップな色合いも加えた、すごく素敵なセットです。現代の『子供と魔法』ですね」

なお、公演前半は岩田と指揮の柴田真郁が出演し、黒岩航紀のピアノ演奏を交えてフランス音楽をテーマに語るトーク&セッションとなっている(ナビゲーター:朝岡聡)。

岩田が手がけるもう一本のオペラが、「シアター・デビュー・プログラム」として12月17日(土)に上演されるイタリアの作曲家ジャコモ・オレーフィチェ(1865~1922)の『シヨパン』全4幕(園田隆一郎指揮)。これは超レア作品だ。記録に残っている日本での上演は、2011年のひろしまオペラルネッサンスと2014年の北海道二期会のみ。いずれも岩田が関わっている。いうまでもなく、「ピアノの詩人」シヨパンを描いたオペラだが、ユニークなのは、全編がシヨパンの音楽で構成されていること。

「オレーフィチェ作曲となっていますけど、純粋な意味で彼が作曲した部分は1小節もないわけです。すべてシヨパンの曲を繋ぎ合わせた作品です。今回はピアノ版での上演ですが、やはりピアノのほうがよりシヨパンらしい。なので、僕はピアノでやるべきだと思っています。ただ、ほぼ全曲が原曲から移調されているので、『シヨパンの



どんどん遊びだす人、
こつちが想像できない
ような遊び方を
してくれる人が好きです。

冒流だ」とピアニストに受け入れてもらえないこともある。今回は松本和将さんが快諾してくれました！」

シヨパン役には山本泰寛。

「シヨパン役は出ずっぱりなんです。しかも後半にはドラマティックな表現も入ってくるので、ベルカントの技術、声をコントロールできる技術がないと歌い切れないと思います。そしてシヨパンという作曲家の精細で傷つきやすいイメージ。この役は山本さん以外にいないと思っています」

シヨパン以外は架空の登場人物。ステッラとフロラというヒロイン二人を佐藤美枝子と迫田美帆が演じる。

「いまわれわれが最も信頼している二人の女性歌手です。佐藤さんのステッラ(星)は、天上とつながっていて、若くして亡くなった妹や、生涯シヨパンの面倒を見たお姉さんの象徴です。透明で音域も高いレジュエロの役で、ものすごいレガートが出てくるので、これはもう佐藤さん。迫田さんのフロラ(花)は地上の恋人というか、はっきりとジョルジュ・サンドですね。肉感的な愛情というか(笑)」

演出家にとって「よいオペラ歌手」というのはどういう存在なのだろう。

「自由度が高い人ですかね。与えられた“庭”に、『みんな、ここにおいで！ここで遊ぼう！』と旗を立てるのが演出家の仕事なんです。そこにはやっぱりいろんな約束事や要求があるのですが、それが制約になってしまう人は、僕にとってはつらいんですよ。『岩田の言うとおりにやらなきゃ』ではなく、そこでどんな工夫ができるかなと、どんどん遊びだす人、こつちが想像できないような遊び方をしてくれる人が好きです。

お客さんもそれを見て自由を感じるんだと思うんです。生の音楽の良さっていうのは、日常生活では得られない、簡単にいえば興奮とか感激ですけど、僕はそれは最終的には自由を獲得することだと思うんですよ。そうじゃなきゃいけない。そのためには目の前の歌手が自由じゃないとダメだっというのですかね。もちろん今回は両演目とも、そういう連中ばかりです。ドキドキしますね」

Information

東京文化会館オペラBOX 『子供と魔法』



9月25日(日) 15:00 小ホール

作曲 モーリス・ラヴェル
台本 コレット
指揮 音楽統括 柴田真郁
演出 岩田達宗

第1部 オープニングトーク&セッション

出演 お話: 柴田真郁、岩田達宗
ナビゲーター: 朝岡聡
ピアノ: 黒岩航紀

*第11回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞

曲目 ドビュッシー: 組曲『子供の領分』より 他

第2部 オペラ『子供と魔法』

出演 子供: 富岡明子 *第1回声楽部門第3位
母親/中国茶碗/トンボ: 八木寿子

*第9回声楽部門第1位

安楽椅子/羊飼いの娘/リス: 盛田麻央

*第12回声楽部門第2位

火/ウグイス: 中江早希 *第11回声楽部門第3位

羊飼いの男/雌猫: 高橋華子

*第8回声楽部門第2位及び聴衆賞

お姫様/コウモリ/フクロウ: 種谷典子

*第16回声楽部門第2位

肘掛け椅子/木: 奥秋大樹

*第19回声楽部門第3位

大時計: 寺田功治 *第6回声楽部門第2位

ティポット/雨蛙: 工藤和真

*第17回声楽部門第2位(最高位)及び聴衆賞

小さな老人: 小堀勇介 *第16回声楽部門第2位

雄猫: 岡 昭宏 *第12回声楽部門第1位及び聴衆賞

合唱: オペラBOX合唱団

児童合唱: プティ・レネット

演奏(ピアノ): 高橋裕子、巨瀬励起

料金 指定3,850円 ※各種割引あり

シアター・デビュー・プログラム オペラ『シヨパン』《新制作》



12月17日(土) 14:00 小ホール

13:30より作品についてのプレトークあり

作曲 ジャコモ・オレーフィチェ
指揮 園田隆一郎
演出 岩田達宗

出演 シヨパン: 山本康寛 ステッラ: 佐藤美枝子
フロラ: 迫田美帆

*第13回東京音楽コンクール声楽部門第2位

エリオ: 寺田功治 *第6回声楽部門第2位

修道士: 田中大揮

合唱: 藤原歌劇団合唱部 ピアノ: 松本和将

ヴァイオリン: 篠原悠那 *第11回弦楽部門第2位

チェロ: 上村文乃 *第5回弦楽部門第2位

発売 9月17日(土)

料金 S席5,500円 A席4,400円 B席2,200円
25歳以下(全席共通)2,200円
18歳以下(全席共通)1,100円

《響の森》Vol.51

「ニューイヤーコンサート2023」

藤岡幸夫 (指揮)

2023年の幕開けを寿ぐ《響の森》Vol.51「ニューイヤーコンサート2023」を指揮するのは藤岡幸夫。現在、関西フィル首席指揮者、東京シティ・フィル首席客演指揮者を兼務し、今回共演する東京都交響楽団の指揮台にもしばしば立っている。

取材・文／山田治生 (音楽評論家)

——東京文化会館の《響の森》「ニューイヤーコンサート」への出演は、2018年以来2度目ですね。前回の2018年はいかがでしたか？

ニューイヤーコンサートということで、お客さんが一杯で、盛り上がりでしたね。神尾真由子さんとは初共演でしたがすぐに意気投合しました。

僕自身は東京文化会館ではあまり指揮していないのですが、東京文化会館に来ると渡邊暁雄先生や小林研一郎先生の荷物持ちをやり、リハーサルから見ていた弟子時代を思い出しますね。楽屋の雰囲気も変わってなくて懐かしいし、我々の先輩たちやミュンシュやストコフスキーも指揮したという昭和の音楽の殿堂の歴史を感じます。いろいろな思い出が蘇りますね。

——2018年に共演したのは、2023年と同じく東京都交響楽団でした。

都響はとにかくサウンドがゴージャス。都響とは調布シリーズなどでコンスタントに共演していますが、パワフルで、いつも全力で応えてくださるオーケストラですね。今回のプログラムも楽しみです。

——2023年のニューイヤーコンサートは東欧プログラムですね。

チャイコフスキーの交響曲第5番は、ベートーヴェンの「運命」みたいに最初に闘いがあって勝利で終わるというストーリーをイメージする人が多いけど、僕は、暴れまくって勝利をつかもうとしてもつかめない曲だと思っています。まるで悪魔が宿っているみたいに。最後は、勝利のようで実際は恐ろしく空虚な音楽です。僕としては、安易な勝利ではなく、聴いている人に何か異様だったねと思ってもらえるような演奏にしたいと思います。

チャイコフスキーって、長調が切なく響きますね。第2楽章始めのホルンのメロディは、自筆譜には「絶望」と記されていますが、長調で書かれているんです。長調なのに悲しい。ここは歌わせ方を間違えると幸せな音楽に聴こえてしまいます。

第3楽章はフランスっぽくて、完成度の高いワルツ。ここが品良くできると、第4楽章で崩壊するくらいに暴れられる(笑)。第3楽章が雑だと、第4楽章でそうすることができません。全部が雑な印象になってしまいますから。

ドヴォルザークのチェロ協奏曲は、旋律美にあふれた傑作です。まるでシンフォニーのようですね。ドヴォルザークがアメ



©Shin Yamagishi

リカ滞在中に、かつて恋をした女性からの自分の命はあとわずかという手紙を受け取り、もう会えないことを悟り、彼女が好きだった自作の歌曲のメロディを第2楽章の真ん中や第3楽章の最後のコンサートマスターのソロにしのばせました。そこがとても切なくて、何とも心を打ちます。

——チェロの独奏は、2021年のジュネーブ国際音楽コンクールに優勝した、気鋭の上野通明さんですね。

彼とは今年8月の関西フィルで初共演して、同じドヴォルザークのチェロ協奏曲を取り上げるので、来年1月にはより突っ込んだ演奏ができると思います。

——来年のニューイヤーコンサート、どういう演奏会にしたいですか？

一番感じてほしいのは、「オーケストラっていいな」ということ。またオーケストラを聴きに行きたい、また東京文化会館に行きたいと思っていただければと思っています。今、僕が東京で振るのが多いオーケストラは東京シティ・フィルと日本フィルで、ともに東京文化会館では演奏会が少ないオーケストラなので、僕のファンに東京文化会館もいいなと思っていただけるきっかけになれば幸いです。

ゴージャスなサウンドの都響とともに大好きな東京文化会館で、どんな演奏会になるのか、僕自身がとても楽しみにしています。

——藤岡さんにとって、2023年はどんな年になりそうですか？

とにかくお客さんを増やすことしか考えていないですね。コロナ禍の前のように演奏会にお客さんが戻って来るように。あと、多くの人々に愛される新しい音楽が絶対に必要だと思っているので、いろんな人にチャンスを作って、初演していくつもりです。たとえば、神尾真由子さんが菅野祐悟さんに委嘱したヴァイオリン協奏曲も初演します。

Information

2023年1月3日(火) 15:00 大ホール

出演 指揮：藤岡幸夫
チェロ：上野通明 *第10回東京音楽コンクール弦楽部門第2位
管弦楽：東京都交響楽団

曲目 ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 短調 Op.104 B191
チャイコフスキー：交響曲第5番 短調 Op.64

発売 10月1日(土)
東京文化会館メンバーズWEB先行発売 9月24日(土)~29日(木)

料金 S席 7,700円 A席 5,500円 B席 3,300円 C席 1,650円
※各種割引あり



シャイニング・シリーズ Vol.11

佐藤晴真 チェロ・リサイタル

佐藤晴真 (チェロ)

11月のシャイニング・シリーズには、数々の国際コンクールで優勝歴を誇る若手チェリスト・佐藤晴真が登場する。東京文化会館では初めてとなるリサイタルで、何を聴かせるのか。プログラムなどについて伺った。

取材・文／越懸澤麻衣 (音楽学)

今回のリサイタルのプログラムには、チェロとピアノのための作品の中でも名曲として名高い、ラフマニノフとベートーヴェンによるソナタが並ぶ。

「ラフマニノフは、他の作曲家と比べると器楽曲が少ない作曲家ですが、大きな編成のシンフォニーやピアノ・コンチェルトを見てみると、シンフォニックで規模が大きく書かれています。そのスケールの大きな音楽を室内楽の作品として、チェロとピアノの二人で演奏するということに興味があります。チェロとピアノのためのソナタはどちらかというと内面的で、しっとりとした音楽が比較的多いのですが、ラフマニノフの《チェロ・ソナタ 短調》Op.19はとてもエネルギーに満ち溢れていて、ロマンティックです。メロディーは息の長い、吐息のようなフレーズが多く、弦楽器の中ではチェロがラフマニノフのそうしたメロディーのイメージにマッチしたのだらうなと思います。ラフマニノフ自身ピアノの名手でもあったので、ピアノの華やかさに彼らしいところもあるのですが、それでいてチェロとピアノの対話が成立していて、興味深い作品です」

もう1曲、ベートーヴェンのチェロとピアノのためのソナタは「1・2番が前期、3番が中期、そして4・5番が後期と、いろいろな時代のベートーヴェンの作風に触れることができます」と語る佐藤が、その中から選んだのは「若い時のフレッシュな作風の曲」である第2番 短調 (Op.5-2)。

「これは彼のエスプリが効いていて、ある種の実験的というか、新しいことに挑戦したいという気持ちが表れている曲だと思います。とくにアレグロの第2楽章は、ベートーヴェンらしい最終楽章だと感じます。たとえばベートーヴェンの《ピアノ三重奏曲「街の歌」》のように、踊りのような部分がありながらも速すぎず、そのぶん最後に速いコーダがある最終楽章、というのがベートーヴェンの作風の一つかなと思っているのですが、Op.5は若い頃に書かれていますけれど、後の作品につながるような構成も見えてきてすごく面白いなと思います。このソナタのもともとの題名は『ピアノとチェロのオブリガート付きソナタ』です。今は『チェロ・ソナタ』と言われてはいますが、当時は逆に、ピアノの方がメインでしたので。そうした時代があって、この曲は同じメロディーをピアノとチェロで掛け合いをすることも多く、ベートーヴェンなりに2つの楽器を対等に書こうとしていたのだらうな、というのが作品の中から分かります」

その重要なピアノ・パートを演奏するのは、デビューから40年以上も第一線で活躍を続けるピアニスト・清水和音である。彼との共演は「清水さんの音楽の上に乗るだけですべてが解決していく感じ」だそうで、確かな信頼関係を築いている

ことが窺える。

東京文化会館ではこれまで、大ホールと小ホールで1度ずつ演奏した経験があるとのこと。

「僕の肌感では、小ホールは舞台と客席との距離感がなく、柔らかな響きがしていた記憶があります。前川國男さんの設計というのも、僕にとってはグッとくるポイントです。建築は詳しいとまではいきませんが、見るのが好きで、よく綺麗な建築の写真などを見えています。前川さんの建築はとても好きで、実は2枚目のアルバムを出すときに、ジャケット写真を撮るのに東京文化会館を撮影場所の候補に挙げさせていただきました。その建築の中で弾けるとすると、さらに幸せな気持ちになります」

CDでもリサイタルでも、佐藤が演奏するレパートリーは実に幅広く、作曲家の生きた時代も出身国も多彩だ。

「自分のモチベーションとして、いろいろな作曲家や国の作品に取り組みでいきたいというのがあります。なので、リサイタルでも基本的に、前に演奏した曲のみで構成しないというスタンスで、常に新しいレパートリーに挑戦しています」

きっと今回も、佐藤の新たな一面を発見できることだろう。エキサイティングな時間をぜひ体験していただきたい。



©Tomoko Hidaki

Information

11月23日(水・祝) 15:00 小ホール

出演 チェロ：佐藤晴真
ピアノ：清水和音

曲目 ストラヴィンスキー：イタリア組曲(チェロとピアノ版)
ベートーヴェン：チェロとピアノのためのソナタ第2番 短調 Op.5-2
ラフマニノフ：チェロとピアノのためのソナタ 短調 Op.19

料金 指定3,300円 25歳以下1,100円



Workshop Workshop! コンビアル・プロジェクト

TOKYO BUNKA KAIKAN

Relaxed Performance

リラックス・パフォーマンス

世代、障害をこえて楽しめるコンサート

リラックス・パフォーマンスの「リラックス relaxed」は「寛容な」という意味。発達障害や自閉症などで、ホールでの音楽鑑賞に不安がある方も、安心して一緒に音楽を楽しめる公演です。また、聴覚に不安のある方向けに、体感音響システムやヒアリングループをご用意しています。クラシック音楽が初めての方でも、ナビゲート付きで楽しく鑑賞できます。

日時 11月19日(土) 14:00~15:00

会場 小ホール

対象 4歳以上

聴覚障害のある方や、聴こえに不安がある方
車椅子席あり
手話通訳、公演プログラム事前提供あり
補助犬の同伴可

出演 北村明日人(ピアノ/第17回東京音楽コンクールピアノ部門第2位)

高倉圭吾(ピアノ)

伊原小百合(ナビゲーター/東京文化会館ワークショップ・リーダー)

[ゲスト出演]

アミーナ・フサイン(マンチェスター・カメラータ首席フルート奏者)

ナオミ・アタートン(マンチェスター・カメラータ首席ホルン奏者)

河合祐三子(俳優/ろう通訳者)

曲目 プラームス：ハンガリー舞曲第5番(2台ピアノ版)

ホルスト：組曲『惑星』Op.32より 第4曲「木星」(2台ピアノ版)

モーツァルト：2台のピアノのためのソナタ ニ長調 K448より第3楽章 他

料金 指定1,100円

(車椅子席、車椅子移乗席、体感音響席、ヒアリングループ席あり)



公演詳細はこちら



2021年度公演風景 ©青柳聡

鑑賞サポート

●ヒアリングループ席

補聴器や人工内耳に直接音声を送ることで、舞台上の音をクリアに、また効果的に伝えるシステムを設置しています。

●体感音響席

体感音響システム「ボディソニック」(振動装置が組み込まれたポーチとザブトクッション)を設置しています。耳の聞こえない方や聞こえにくい方も、振動によって音楽を楽しむことができます。



[提供：パイオニア株式会社]

「東京文化会館 リラックス・パフォーマンス」 に行ってみよう!

2021年11月3日に開催した公演を、YouTubeでアーカイブ配信中です。いつでもお好きなときにお楽しみいただけます。



東京文化会館 バリアフリー情報はこちら

バリアフリー対応アクセスルートや、ハンディキャップのある方に向けての施設紹介をまとめた「東京文化会館ユニバーサルガイド」などが掲載されています。



「コンビアル・プロジェクト」の詳細はこちら

東京文化会館は、人生100年時代を誰もが心豊かに暮らせる共生社会の実現に向けて、人々が音楽や芸術を通じて、喜びや生きがいを共有できる機会を提案します。「コンビアル・プロジェクト」は、アートによる多面的共生社会の実現を目指し、障害や年齢、社会的背景にかかわらず多様な人々が分け隔てなく音楽やアート活動に参加し、共に楽しめることを目的としたプロジェクトです。東京文化会館での公演やワークショップのほか、特別支援学校や高齢者・社会福祉施設におけるアウトリーチ事業、都内文化施設や地方、さらには海外の文化団体との連携も積極的に展開してまいります。また、専門人材の育成や事業検証にも取り組みます。



メールマガジン
「コンビアル通信」
始めます!



まちなかで気軽に楽しむクラシック

まちなかコンサート

～芸術の秋、音楽さんぽ～

東京音楽コンクール入賞者を中心とした
アーティスト達の若さ溢れる演奏を、
コンサートホールとは一味違った空間でお楽しみください

入場料：無料（★の会場では施設への入館料/入園料が必要となります）

※各公演20～40分です。

※やむを得ない事情により、内容を変更または中止する場合がございますので予めご了承ください。

2021年度の
まちなかコンサートより



江戸東京
たてもの園
(子宝湯)
東京文化会館
(キャノピー)

- 東京都美術館 (佐藤慶太郎記念 アートラウンジ)
9月24日(土) 14:00～14:30/15:00～15:30
- 東京国立博物館 (本館 大階段) ★
9月28日(水) 14:00～14:20/15:00～15:20
- 旧岩崎邸庭園 (撞球室前または洋館1階ベランダ) ★ ※雨天時洋館内
午後のミニコンサート
10月8日(土) 13:00～13:30/15:30～16:00
- 国立科学博物館 (日本館講堂) ★
10月8日(土) 13:00～13:20/14:30～14:50
- 東京文化会館 (キャノピー) ※雨天中止
10月9日(日)・10日(月・祝)
10:30～10:50/11:30～11:50
- 国立国会図書館国際子ども図書館 (レンガ棟 3階ホール)
子どものための音楽会
10月16日(日) 13:00～13:40/15:00～15:40
- 国立西洋美術館 (企画展示館 地下2階講堂) ★
10月26日(水) 14:00～14:30/15:30～16:00
- 江戸東京たてもの園 (子宝湯)
10月29日(土)・30日(日)
10:40～11:00/11:50～12:10/13:40～14:00/14:50～15:10

東京文化会館 主催公演レポート



©堀田カヲ

8月7日、小学生以上を対象に親子で楽しめるお話付きのコンサート「夏休み子ども音楽会2022」を開催しました。比較的過ごしやすい気候となったこの日、お昼からのコンサートはほぼ満席となりました。運動会などでも聴きなじみのある『ウィリアム・テル』序曲が始まると、子供たちは生のオーケストラの迫力に釘付け。指揮者の沼尻竜典は“お話”も担当し、鼻歌や踊りを交えながらコミカルに曲目を紹介してくれました。

メゾソプラノの富岡明子とバリトンの清水勇磨がそれぞ

れ歌曲を披露した後は、ストラヴィンスキー作曲のバレエ音楽『火の鳥』組曲です。王子と火の鳥の出会い、魔物の登場など、象徴的なシーンを演奏してくれるあらすじコーナーでは笑いも飛び出し、様々な音色を表現する『火の鳥』の世界を皆で楽しみました。

アンコールの「ラデツキー行進曲」では、東京都交響楽団の楽団員が大きな黄色い手を持って登場！手を叩くタイミングや強弱をナビゲートしてもらいながら、大盛りあがりのうちに終演となりました。

1
日
16:30

TOKYO WIND SPECIAL

東京俊成&シエナ 夢の競演!

~リクエスト曲をド迫力の合同演奏で楽しむ特別な1日~

【管弦楽】東京俊成ウインドオーケストラ シエナ・ウインド・オーケストラ

【指揮】田中祐子 石崎真弥奈

【司会】大林奈津子

【料金】S7,800 A6,800 B5,500 C4,500

㊟ウー音楽事務所 03-3402-5999(月・水・金12:00~15:00)

2
日
14:00

ららら♪クラシックコンサートVol.14

「クラシック界期待のヴィルトゥオーソ」

~国際コンクールの受賞者たち~

【出演】上野道明(Vc) 成田達輝(Vn) 實川 風(Pf) 吉田 南(Vn)

嘉屋翔太(Pf) 中瀬智哉(Pf)

【司会】高橋克典 金子奈緒

【曲目】シューベルト=リスト:アヴェ・マリア

ショパン:バラード第2番

ドビュッシー:チェロ・ソナタ

サラ・サーテ:ツィゴイネルワイゼン

チャイコフスキー:ドゥムカ

ヴィエニャフスキ:華麗なるポロネーズ第1番 他

【料金】S8,000 A7,000 B6,000 C5,000

㊟ウー音楽事務所 03-3402-5999(月・水・金12:00~15:00)

12
水
18:30

東京バレエ団『ラ・バヤデール』

【演目】バレエ『ラ・バヤデール』

【振付・演出】ナタリア・マカロワ(マリウス・プティパ版による)

【作曲】ミンクス

【出演】 [12・16日] [13・15日]

ニキヤ: 上野水香 秋山 瑛

ソロル: 柄本 弾 秋元康臣

ガムザッティ: 伝田陽美 二瓶加奈子

【管弦楽】東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

【料金】[12日/15日/16日]

S13,000 A11,000 B9,000 C7,000 D5,000 E3,000

[13日 平日マチネ料金]

S10,000 A8,000 B6,000 C4,000 D3,000 E2,000

㊟NBSチケットセンター 03-3791-8888

15
土
14:00

二期会創立70周年記念 ガラ・コンサート

【指揮】角田綱亮

【出演】幸田浩子(S) 佐々木典子(S) 田崎尚美(S) 種谷典子(S)

宮地江奈(S) 池田香織(Ms) 加納悦子(Ms)

樋口達哉(T) 福井 敬(T) 山本耕平(T)

今井俊輔(Br) 宮本益光(Br) 与那城 敬(Br)

【管弦楽】東京交響楽団 【司会】宮本益光

【曲目】R.シュトラウス:オペラ『ばらの騎士』より三重唱 他

【料金】SS15,000 S10,000 A9,000

B8,000 C6,000 学生2,000

㊟二期会チケットセンター 03-3796-1831

22
日
13:00

アントニオ・ガデス舞踊団『カルメン』

【演目】『カルメン』

【台本・振付】アントニオ・ガデス カルロス・サウラ

【出演】アントニオ・ガデス舞踊団

【料金】S13,000 A11,000 B9,000 C7,000 D5,000

㊟サンライズプロモーション東京

0570-00-3337(平日12:00~15:00)

24
月
19:00

東京都交響楽団 第961回定期演奏会

【指揮】準・メルクル

【出演】五明佳廉(Vn)

【曲目】細川俊夫:オーケストラのための「渦」(2019)

プロコフィエフ:ヴァイオリン協奏曲第1番

ムソルグスキー(ラヴェル編曲):組曲「展覧会の絵」

【料金】S7,000 A6,000 B5,000 C4,000 Ex2,700

㊟都響ガイド 0570-056-057



準・メルクル
©Jean-Baptiste
Millot



五明佳廉
©Gabrielle
Revere

29
火
12:00

30
日
17:00

ヒューストン・バレエ『白鳥の湖』

【演目】バレエ『白鳥の湖』

【振付】スタントン・ウェルチ

【作曲】チャイコフスキー

【出演】[29日12:00]

オデット/オディール:ベッケイン・シスク

ジークフリート王子:チェイス・オコーネル

[29日17:00/30日17:00]

オデット/オディール:加治屋百合子

ジークフリート王子:コナー・ウォルシュ

[30日12:00]

オデット/オディール:サラ・レイン

ジークフリート王子:吉山シャール ルイ・アンドレ

【管弦楽】シアターオーケストラトキョー

【料金】SS25,000 S22,000 A18,000 B15,000

C11,000 D7,000 U-25:4,000

㊟光藍社チケットセンター 050-3776-6184

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、webでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

営業時間 10:00~19:00(窓口)、10:00~18:00(電話)

TEL 03-5685-0650

WEB t-bunka.jp/tickets/

休業日 9月27日(火)・28日(水)

10月25日(火)・26日(水)

11月21日(月)・22日(火)

12月5日(月)・6日(火)・29日(木)・30日(金)



◎掲載情報は2022年8月17日現在のものです。

◎主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。

また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合もあります。

詳しくは各主催者にお問合せください。

アルト(A)/アコーディオン(Ac)/アルトサクセス(A-Sax)/ベース(Ba)/バンドネオン(Bn)/バリトン(Br)/バリトンサクセス(Br-Sax)/バス(Bs)/バスバリトン(Bs-Br)/バロックヴァイオリン(B.Vn)/コントラバス(Cb)/児童合唱(C-Cho)/チェンバロ(Cem)/コーラス(Cho)/クラリネット(Cl)/作曲(Comp)/指揮(Cond)/コルネット(Cort)/カウンターテナー(CT)/ドラムス(Ds)/ユーフォニアム(Eu)/女声合唱(F-Cho)/ファゴット(Fg)/フルート(Fl)/フラウト・トラヴェルソ(Fl.trv)/フォルテピアノ(Fp)/ギター(Gt)/ハーモニカ(Hmc)/ハーブ(Hp)/ハーブシコード(Hpd)/ホルン(Hr)/キーボード(Key)/リュート(Lu)/マンドラ(Ma)/マリンバ(Mar)/メゾソプラノ(Ms)/オーボエ(Ob)/オルガン(Og)/パーカッション(Pc)/ピアノ(Pf)/リコーダー(Rec)/ソプラノ(S)/サクセス(Sax)/ソプラノサクセス(S-Sax)/シンセサイザー(Syn)/テノール(T)/トロンボーン(Tb)/ティンパニ(Tim)/トランペット(Tp)/テナーサクセス(T-Sax)/チューバ(Tu)/ヴァイオラ(Va)/チェロ(Vc)/ヴィブラフォン(Vib)/ヴァイオリン(Vn)/ヴォーカル(Vo)

2 目 14:30	主催公演 東京文化会館ミュージック・ワークショップ ワークショップ・コンサート 「アメリカン☆パーティー Vol.2」 [料金] 指定550	12 区 18:30 園田高弘 Memorial Series in 2022 「楽都ウィーン」 [出演] 青柳 晋 (Pf) 岡田 将 (Pf) 川井綾子 (Pf) 松本和将 (Pf) 他 [曲目] シューベルト: 幻想曲「さすらい人」他 [料金] 自由3,000 ㊟スピカ 03-3978-6548	20 区 19:00 金川真弓 ヴァイオリン・リサイタル ピアノ…ジュゼッペ・グアレラ [曲目] ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第9番「クロイツェル」他 [料金] 指定5,500 学生3,000 ㊟パシフィック・コンサート・マネジメント 03-3552-3831
3 目 19:00	前田奈緒 (Vn) × 栗山沙桜里 (Pf) デュオ・リサイタル [曲目] ドビュッシー: ヴァイオリン・ソナタ 他 [料金] 自由4,000 ㊟若手演奏家を応援する会 090-3599-5288	13 区 18:45 日本モーツァルト協会 第642回例会 ～ファゴット!バスーン!～ [出演] ハンノ・ドネヴェーグ (Fg) 古部賢一 (Ob) 三界秀実 (Cl) 日高 剛 (Hr) 他 [曲目] モーツァルト: 協奏交響曲 変ホ長調 K297b 他 [料金] 自由6,000 学生2,000 ㊟日本モーツァルト協会 03-5467-0626	21 区 19:00 崎元 譲 音楽家生活55周年記念 ファンタスティック・ハーモニカ [出演] 崎元 譲 (Hmc) 美野春樹 (Pf) [曲目] 美野春樹: ハーモニカとピアノのための新作品 他 [料金] 自由4,000 (当日4,500) ㊟カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560
4 区 18:30	二期会オペラ研修所 第65期マスタークラス修了・成績優秀者による 「二期会新進声楽家コンサート」 [出演] 宮下嘉彦 (Br) 河野大樹 (T) 他 18名 高木由雅 (Pf) [曲目] オペラ・アリア、重唱等 [料金] 指定3,000 ㊟二期会チケットセンター 03-3796-1831	14 区 19:00 窪田健志 打楽器リサイタル vol.5 Stroke to 'B'and'C'-BとCへの一撃- [出演] 窪田健志 (Tim) 竹島悟史 (Pc) 野田清隆 (Pf) 居福健太郎 (Pf) [曲目] パルトーク: 2台のピアノと打楽器のためのソナタ 他 [料金] 自由3,500 (当日4,000) 学生1,500 (当日2,000) ㊟窪田 kubota_perc@yahoo.co.jp	22 区 16:00 色とりどりの贈りもの (坪田昭三先生93歳と共に) ～ピアノソロとアンサンブルの調べ～ [出演] 坪田昭三 (Pf) 海鉦正毅 (Cl) 霧生吉秀 (Fg) 山城浩一 (Pf) 他 [曲目] グリムカ: 悲愴三重奏曲 他 [料金] 自由5,000 ㊟新演コンサート 03-6384-2498
5 区 19:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズTOKYO116 大申聡寛 ピアノ・リサイタル [曲目] プーランク: ナゼルの夜会 他 [料金] 指定2,500 ㊟日本演奏連盟 03-3539-5131	15 区 14:00 高橋竹山 襲名25周年記念演奏会 魂の唄 三味線とピアノ 九十一弦の世界 [出演] 高橋竹山 (津軽三味線・唄) 小田朋美 (Pf) [曲目] 津軽じょんから節 他 [料金] 指定5,500 ㊟Ro-On チケット 047-365-9960	23 目 14:00 俣野修子 室内楽シリーズ 「楽興の時 plus」チェロ 上村 昇& ピアノ 俣野修子 デュオリサイタル [曲目] プラームス: チェロ・ソナタ第1番 他 [料金] 自由4,000 学生2,000 ペア7,000 ㊟プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677
6 区 19:00	佐藤卓史 シューベルトツイクルス第17回 変奏曲～シューベルトアードの仲間たち～ [出演] 佐藤卓史 (Pf) 斎藤和志 (Fl) [曲目] シューベルト: 「しばめる花」の主題による序奏と変奏曲 他 [料金] 自由4,500 学生2,500 ㊟アスペン 03-5467-0081	16 目 14:00 東京ハルモニア室内オーケストラ 第65回定期演奏会 [出演] 吉田 秀 (Cb) 西山昌子 (Vn) 有馬玲子 (Vn) 平岡陽子 (Vn) 他 [曲目] デイッターズドルフ: コントラバス協奏曲 他 [料金] 指定4,500 ㊟東京ハルモニア室内オーケストラ事務局 090-1260-2934	24 区 19:00 <small>クワテール・ペー</small> Quatuor B 第4回演奏会 [出演] 國末貞仁 (S-Sax) 山浦雅也 (A-Sax) 有村純親 (T-Sax) 小山弦太郎 (Br-Sax) [曲目] ドヴォルザーク: 弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」他 [料金] 指定4,000 学生2,000 ㊟ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
7 区 19:00	周防亮介 ヴァイオリン・リサイタル with 清水和音 (Pf) [曲目] ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第1番 他 [料金] 指定5,500 ㊟東京音協 https://t-onkyo.co.jp	17 区 19:00 紫園 香 デビュー 40周年記念 フルート・リサイタル ～時空を超えて～ [出演] 紫園 香 (Fl) 藤井一興 (Hpd) 沼田園子 (Vn) 北本秀樹 (Vc) [曲目] J.S.バッハ: フルート・ソナタ ロ短調 他 [料金] 自由5,000 ㊟ミリオンコンサート協会 03-3501-5638	27 区 19:00 長島剛子 (S) 梅本 実 (Pf) リートデュオ・リサイタル ～ロマン派から20世紀へPart IV～ [曲目] ヴォルフ: ミニョンの4つの歌 他 [料金] 自由4,000 ㊟オフィスアルシユ 03-3565-6771
8 区 14:00	Vollmond Presents リサイタルシリーズvol.6 望月哲也 テノール・リサイタル [出演] 望月哲也 (T) 河野紘子 (Pf) [曲目] シューマン: 詩人の恋 他 [料金] 自由5,000 ㊟フォルモント https://www.vollmond-agency.com	18 区 11:00 主催公演 上野 de クラシック Vol.74 福田麻子 (ヴァイオリン) [出演] 福田麻子 (Vn) 吉武 優 (Pf) [曲目] ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第8番 他 [料金] 指定1,100 19:00 第145回 アンサンブル of トウキョウ定期演奏会 多面体、バッハの魅力を探る 構築的なカレイドスコープ [出演] 玉井菜採 (Vn) 河野文昭 (Vc) 甲斐雅之 (Fl) 青山聖樹 (Ob) 他 [曲目] J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 他 [料金] 指定4,000 学生3,500 ㊟アンサンブル of トウキョウ事務局 045-595-0223	28 区 14:00 第17回「邦楽器とともに」 ～2022年いま届けたい魂のうた～ 新作歌曲を揃えて～ [出演] 谷川俊太郎 (詩) 新実徳英 (Comp) 青山恵子 (Ms) 深海さとみ (箏) 他 [曲目] 横笛の恋 (平家物語より) -ソプラノ、テノール、箏、十七絃、横笛のために- 他 [料金] 自由5,000 学生2,000 ㊟日本歌曲協会 03-6421-2105
9 目 14:00	結成35周年記念公演 トルヴェール・ディスクヴァーリーズ! Vol.2 [出演] トルヴェール・クワルテット (サクソフォン四重奏) 小柳美奈子 (Pf) [曲目] 伊藤康英: 抒情的祭りファンタジー 他 [料金] S5,000 A4,000 ㊟コンサートイマジン 03-3235-3777	19 区 19:00 イリヤ・イーティン ピアノ・リサイタル [曲目] ラフマニノフ: ピアノ・ソナタ第2番 他 [料金] 自由5,000 学生1,800 (当日2,000) ㊟ア・コルト音楽プロデュース 070-1266-0037	29 区 14:00 The Road to 2027 仲道郁代 ピアノ・リサイタル 前奏曲～永遠への兆し～ [曲目] ラフマニノフ: 前奏曲「鐘」他 [料金] S6,000 A5,000 ㊟ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212
10 月・祝 14:00	梯 剛之 (Pf) ベートーヴェン後期三大ソナタを弾く [曲目] ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第30番 他 [料金] 指定4,500 ペア4,000 学生3,000 ㊟ソナーレ・アートオフィス 03-5754-3102	30 目 14:00 中尾 純 スクリャービン ピアノソナタ全曲演奏会Ⅲ (最終回) [曲目] スクリャービン: 24の前奏曲 他 [料金] 自由5,000 ユース30歳以下3,000 ㊟モデラート音楽企画 music.moderato@gmail.com	31 月 19:00 新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズTOKYO117 守重結加 ピアノ・リサイタル [曲目] シューベルト: ピアノ・ソナタ第21番 他 [料金] 指定2,500 ㊟日本演奏連盟 03-3539-5131

2
水
18:30

ノルディック・ウーマン
北欧伝統楽器の魅力とサーミの奇跡の歌声“ヨイク”

[音楽監督] ティモ・アラコティヤ (Pf)
[出演] プリット・ペルニール・フロホルム (ハルダンゲル・フィドル)
サンニヴァ・アヴェリ (ニッケルハルバ/歌)
ヘレーネ・ブルーム (フィドル/歌) 他全8名
[曲目] ティモ・アラコティヤ: 賛美歌 (Hymn)
山田耕柝: この道、ペチカ
サーミの伝統曲 他
[料金] S5,900 A5,400 B4,900 C4,400
◎MIN-ONインフォメーションセンター 03-3226-9999

3
木・祝
16:00

UENOの森のHIROSHI2022 AT TOKYO METROPOLITAN FESTIVAL HALL Vol.22

[出演] ピアニスター☆HIROSHI (Pf)
[曲目] リスト: 愛の夢第3番、「ラ・カンパネラ」
ショパン: スケルツォ第1番
ドビュッシー: 前奏曲集第1巻より「沈める寺」
HIROSHI特選パロディー集
客席からのリクエストによる即興メドレー 他
[料金] S5,000 A4,000
学生 (大学生まで) 3,000
◎Ro-Onチケット 047-365-9960



ピアニスター☆
HIROSHI

4
金
15:00

フジコ・ヘミング ソロコンサート

[出演] フジコ・ヘミング (Pf)
[曲目] リスト: ラ・カンパネラ 他
[料金] S12,000 A10,000 B8,000 C6,000
◎コンサート・ドアーズ 03-3544-4577

5
土
15:00

ハンガリー国立歌劇場『魔笛』

[演目] オペラ『魔笛』
[作曲] モーツァルト
[指揮] ヤーノシュ・コヴァーチ
[出演] パミーナ: アンドレア・ロスト 他
[管弦楽] ハンガリー国立歌劇場管弦楽団
[合唱] ハンガリー国立歌劇場合唱団
[料金] S24,000 A19,000 B15,000 C12,000 D8,000
◎コンサート・ドアーズ 03-3544-4577

11
金
19:00

モンテカルロ・バレエ団 日本公演『じゃじゃ馬馴らし』

[演目] バレエ『じゃじゃ馬馴らし』
[芸術監督/振付] ジャン＝クリストフ・マイヨー
[作曲] ショスタコーヴィチ [出演] モンテカルロ・バレエ団
[料金] S17,000 A15,000 B13,000 C10,000
D7,000 E5,000 U-25: 2,000
◎NBSチケットセンター 03-3791-8888




©Alice Blangero ©Alice Blangero

15
火
18:30

billboard classics
ゴスペラーズ
プレミアムシンフォニックコンサート2022



[出演] ゴスペラーズ
[指揮] 田中祐子
[管弦楽] 東京フィル・ビルボードクラシックスオーケストラ
[編曲監修] 山下康介
[料金] 指定11,000 (特製プログラム付)
◎DISK GARAGE 050-5533-0888

16
水
18:30

17
木
17:30

billboard classics
中村雅俊 シンフォニックライブ2022 ~HARVEST~

[出演] 中村雅俊 [指揮] 円光寺雅彦
[サポートミュージシャン] 大塚修司
[管弦楽] 東京フィル・ビルボード
クラシックスオーケストラ
[編曲監修] 山下康介
[料金] 指定9,800 (特製プログラム付)
◎キョードー東京 0570-550-799



20
日
14:00

~語り継ぐバレエの軌跡~
マエストロ福田一雄のドリーム・プロジェクト
“スペシャル・ガラ「バレエの情景」”

[演目] バレエ「ロミオとジュリエット」より“バルコニーのパ・ド・ドゥ” 他
[出演] 谷桃子バレエ団 東京バレエ団 東京シティ・バレエ団
牧阿佐美バレエ団 K-BALLET COMPANY 他
[指揮] 福田一雄 井田勝大
[管弦楽] シアター オーケストラ トーキョー
[料金] S12,000 A10,000 B8,000 C5,000 D3,000
◎チケットスペース 03-3234-9999





福田一雄 ©Jin Kimoto

23
水・祝
14:00

都民交響楽団 2022年特別演奏会

[指揮] 石川征太郎
[曲目] ベートーヴェン: 交響曲第9番「合唱付き」
ブラームス: 悲劇的序曲
[料金] S2,000 A1,000
◎都民交響楽団 080-3247-2869 (根岸)



石川征太郎

24
木
19:00

「スーパースター・ガラ2022」

[出演] マヌエル・ルグリ マチュー・ガニオ
スヴェトラナ・ザハロワ マリアネラ・ヌニェス
ワディム・ムンタギロフ ナタリア・オシボワ
エドワード・ワトソン 他

[演目] 【Aプロ】24日~26日13:30
瀨死の白鳥
チャイコフスキー・パ・ド・ドゥ 他

【Bプロ】26日18:30~27日
ジュエルスよりダイヤモンド
チャイコフスキー・パ・ド・ドゥ 他
[料金] S19,000 A17,000 B14,000 C10,000 D6,000
◎サンライズプロモーション東京
0570-00-3337 (平日12:00~15:00)

29
火
18:30

billboard classics
鈴木雅之 プレミアムシンフォニックコンサート2022
featuring 服部隆之
~DISCOVER JAPAN DX~

[出演] 鈴木雅之
[指揮] 服部隆之
[管弦楽] 東京フィルハーモニー交響楽団
[料金] 指定12,000 (特製プログラム付)
◎SOGO TOKYO 03-3405-9999



鈴木雅之

1
四
18:30

**クロイツァー記念会 創立60周年
記念演奏会**
～クロイツァー賞受賞者によるピアノ・リサイタル～

[出演] 渋谷淑子 (Pf) 津田裕也 (Pf) 鈴木真貴子 (Pf) 酒井起世子 (Pf) 他
[曲目] シューマン: ピアノ三重奏曲 第1番 他
[料金] 自由5,000
◎クロイツァー記念会 03-6718-4239

2
水
19:00

**アンサンブル・マレツァ
フランス&イタリア 音楽紀行**

[出演] エマニュエル・ジラルール (Vc・リロース) 神谷未穂 (Vn) ティボー・ルツセル (アーチリュート) セバスティアン・ドセ (Cem) 他
[曲目] コルツィ: ラ・フォルリア 他
[料金] 自由4,000 学生2,500
◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

3
木・祝
14:00

**鈴木理恵子 (Vn) & 若林 顕 (Pf)
シンクロ・リサイタル 2022**

[曲目] R. シュトラウス: ヴァイオリン・ソナタ 他
[料金] 自由5,000 学生2,000
◎アスペン 03-5467-0081

4
金
19:00

主催公演

**プラチナ・シリーズ第2回
ゴンサロ・ルバルカバ (Pf)
～キューバ至宝のジャズピアニスト再び～**

[曲目] 当日発表 [料金] S5,500 A4,400 B2,750 25歳以下 (全席共通) 1,100

5
土
14:00

主催公演

3歳からの楽しいクラシック

[出演] 白石光隆 (Pf) 清水理恵 (S)
[曲目] ジョプリン: イージー・ウィナーズ (ピアノ独奏) 他 [料金] 3～6歳 (未就学児) 550 小学生～大人 1,100

17:30

主催公演

**東京文化会館ミュージック・ワークショップ
「サウンド・オブ・シネマ」**

[料金] 550

6
日
14:00

**田崎悦子 Joy of Music シリーズ
第4回 Joy of Bartók**

[出演] 田崎悦子 (Pf) 城所素雅 (Vn) 大場章裕 (Pc) 柴原 誠 (Pc) 他
[曲目] バルトーク: 2台のピアノと打楽器のためのソナタ 他 [料金] 自由5,000 学生3,000
◎カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560

7
月
18:00

**日本歌曲振興波の会
第五回定期演奏会 ～新作歌曲の夕べ～**

[出演] 本宮寛子 (S) 鴨川太郎 (Br) 和澤康代 (S) 他 [曲目] 岩河智子: お母さま 他
[料金] 自由4,000
◎日本歌曲振興波の会 03-3355-4173

8
火
11:00

主催公演

**創遊・楽落らいぶ Vol.64
～音楽家と落語家のコラボレーション～**

[出演] 春風亭柳太郎 (落語) 進藤有華 (Pf) 他 [内容] 第1部: ミニコンサート 第2部: 落語と音楽のコラボレーション [大山詣り]
[料金] 指定1,100

8
四
19:00

近藤伸子ベートーヴェンシリーズV

[出演] 近藤伸子 (Pf) 大沼 徹 (Br)
[曲目] ベートーヴェン: 歌曲集「遙かなる恋人に」他 [料金] 自由4,000 学生2,000
◎東京コンサーツ 03-3200-9755

9
水
18:00

日本テレマン協会 第291 回定期演奏会

[出演] 延原武春 (Cond) 高田泰治 (Cem) 浅井咲乃 (Vn) 他 テレマン室内オーケストラ (管弦楽) [曲目] J.S. バッハ: プランデンブルク協奏曲 (全曲) [料金] 自由4,000 65歳以上2,000
◎日本テレマン協会 06-6345-1046

10
木
19:00

**北川 翔&大田智美 器楽の祭典
～中山英雄を迎えて、デュオからコンチェルトまで～**

[出演] 北川 翔 (バラライカ・Cond) 大田智美 (Ac) 中山英雄 (Cond) 他 [曲目] バラライカ & アコーディオン協奏曲「行商人」(ロシア民謡) 他 [料金] 指定5,000
◎Ro-Onチケット 047-365-9960

11
金
19:00

**佐藤久成ヴァイオリン・リサイタル
「愛と魔性の夕べ」**

[出演] 佐藤久成 (Vn) 佐野隆哉 (Pf)
[曲目] フランク: ヴァイオリン・ソナタ 他
[料金] 自由5,000
◎リアアーツ音楽工房 090-3002-3429

12
土
14:00

主催公演

**上野 de クラシック Vol.75
木管五重奏&ピアノ**

[出演] 梶川真歩 (Fl) 吉村結実 (Ob) アレッサンドロ・ベヴェラリ (Cl) 柿沼麻美 (Fg) 瀧地 宗 (Hr) 居福健太郎 (Pf) [曲目] ファランク: 六重奏曲 ハ短調 Op.40 他 [料金] 指定2,200

13
日
14:00

**クアルテット・エクセルシオ
第43回東京定期演奏会**

[曲目] チャイコフスキー: 弦楽四重奏曲第3番 他 [料金] 指定4,500 (24席限定) 自由4,000
◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

14
月
14:00

**第35回 デビュー 50周年記念
岸本 力 バス・リサイタル
ロシア民謡への旅路
～平和回復への祈りを込めて～**

[出演] 岸本 力 (Bs) 村上弦一郎 (Pf) 北村聡 (Bn) [曲目] ステンカ・ラージン (ロシア民謡) 他 [料金] 自由4,000 学生3,000
◎二期会チケットセンター 03-3796-1831

15
火
19:00

柳川 守 ピアノ・リサイタル 2022

[曲目] J.S. バッハ (ブゾーニ編曲): シャコンヌ 他 [料金] 自由6,000 高校生以下3,000
◎アーツ・プラン 03-3857-9240

16
水
19:00

**田代純子 ピアノ・リサイタル
～彩り豊かに、ロマンティックに～**

[曲目] ラフマニノフ: コレルリの主題による変奏曲 他 [料金] 自由3,500 学生2,500
◎新演コンサート 03-6384-2498

17
木
15:00
19:00

**松本和将 (Pf) の世界音楽遺産
シリーズ第6回 フランツ・リスト編 一悪魔の調べ**

[曲目] リスト: ラ・カンパネラ 他
[料金] 指定4,700 学生2,700 昼夜セット券8,000 配信2,500 (夜公演のみ)
◎世界音楽遺産実行委員会 ongakuisan@gmail.com

19
日
14:00

主催公演 関連情報P8

**東京文化会館 リラックス・パフォーマンス
～世代、障害をこえて楽しめるコンサート～**

[出演] 北村明日人 (Pf) 高倉圭吾 (Pf) 伊原小百合 (ナビゲーター) 河合祐三子 (ゲスト) 他
[曲目] プラムス: ハンガリー舞曲第5番 他
[料金] 指定1,100

20
日
14:00

浜田真理子 コンサート 2022

[出演] 浜田真理子 (Vo・Pf) Marino (Sax)
[料金] 指定5,000
◎東京音協 https://t-onkyo.co.jp

23
水・祝
15:00

主催公演 関連情報P7

**シャイニング・シリーズ Vol.11
佐藤晴真 チェロ・リサイタル**

[出演] 佐藤晴真 (Vc) 清水和音 (Pf)
[曲目] ラフマニノフ: チェロとピアノのためのソナタ 他 [料金] 指定3,300 25歳以下1,100

24
木
18:30

**故入野義朗生誕100+1周年
記念コンサート**

[出演] 佐藤紀雄 (Cond) 竹沢嘉明 (語り) 工藤あかね (S) 大概孝志 (T) 他
[曲目] 入野義朗: 室内オペラ「曾根崎心中」 他 [料金] 自由5,000 学生3,000
◎キーノート 0422-44-1165

25
金
19:00

**花房晴美室内楽シリーズ
パリ・音楽のアトリエ (第22集)**

[出演] 花房晴美 (Pf) 花房真美 (Pf) 大山大輔 (Br) [曲目] ガーシュイン: ラブソディ・イン・ブルー 他 [料金] 自由6,000 学生3,000
◎コンサート・プランニング 03-5411-1090

26
土
19:00

**岡田博美 ピアノ・リサイタル 2022
日本の3人-三善 晃、矢代秋雄と野田暉行**

[曲目] 野田暉行: ピアノ・ソナタ (新作初演) 他 [料金] S5,000 A4,000 B2,000
◎カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560

27
日
14:00

**第20回本間一夫記念日本点字図書館
チャリティコンサート**
「武久源造 (Cem・Fp) リサイタル with バロックダンス 岩佐樹里 バッハ=躍動する命」

[曲目] J.S. バッハ: イギリス組曲 第6番 他
[料金] 自由4,000
◎日本点字図書館 03-3209-0241

28
月
19:00

**新進演奏家育成プロジェクト
リサイタル・シリーズ TOKYO118
中者あゆみ ピアノ・リサイタル**

[曲目] シューマン: 幻想曲 他
[料金] 指定2,500
◎日本演奏連盟 03-3539-5131

29
火
18:45

**日本モーツァルト協会 第643 回例会
～恋とはどんなものかしら～**

[出演] ソフィア・ブルゴス (S) 浅野菜生子 (Pf) [曲目] モーツァルト: オペラ「フィガロの結婚」K492より「愛の神よ、照覧あれ」他
[料金] 自由5,000 学生2,000
◎日本モーツァルト協会 03-5467-0626

30
水
19:00

バスカル・ロジェ ピアノ・リサイタル

[曲目] ドビュッシー: 映像 第2集 他
[料金] 指定6,000 学生3,000
◎パシフィック・コンサート・マネジメント 03-3552-3831

3

日
18:00

第70回早稲田大学グリークラブ定期演奏会

【曲目】男声合唱のための「おらしょ」カクレキリシタン3つの歌 他
 【料金】S3,000 A2,000 B1,000
 早稲田大学グリークラブ事務所 waseda.web@gmail.com

8

木
19:00

関孝弘ピアノリサイタル

【出演】関 孝弘 (Pf) 【料金】指定6,000円
 Ro-Onチケット 047-365-9960

10

日
11:00
15:00

松山バレエ団 マリーヌと楽しむこども「くるみ割り人形」

劇場スペシャルバージョン

【演目】バレエ「くるみ割り人形」 【作曲】チャイコフスキー
 【台本・構成・演出・振付】清水哲太郎
 【出演】松山バレエ団 ※音楽はオリジナル録音による音源を使用
 【料金】S6,500 S(こども)4,500 A4,500
 A(こども)3,500 B2,500
 松山バレエ団 03-3408-7939

11

日
15:00

松山バレエ団「くるみ割り人形」全幕

【演目】バレエ「くるみ割り人形」 【作曲】チャイコフスキー
 【台本・構成・演出・振付】清水哲太郎
 【出演】森下洋子 大谷真郷 他 松山バレエ団
 【指揮】末廣 誠 【管弦楽】東京ニューフィルハーモニック管弦楽団
 【料金】GS16,000 S14,000 S(こども)7,000
 A10,000 B6,000 C4,000 C(こども)2,000
 松山バレエ団 03-3408-7939

12

月
14:00

クリスマス/アヴェ・マリア ウィーン弦楽合奏団

【出演】メガン・カーツ(S) ユスティナ・スワヴィエツ=コジェニ(S)
 【料金】指定4,800
 光藍社チケットセンター 050-3776-6184

16

金
19:00

東京バレエ団『くるみ割り人形』

【演目】バレエ『くるみ割り人形』
 【作曲】チャイコフスキー 【出演】東京バレエ団
 【管弦楽】東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
 【料金】S13,000 A11,000 B9,000 C7,000 D5,000
 E3,000 U-25:1,500
 NBSチケットセンター 03-3791-8888



©Kiyonori Hasegawa

18

日
14:00

東京都交響楽団第963回定期演奏会

【指揮】エリアフ・インバル
 【出演】マルティン・ヘルムヒエン (Pf)
 【曲目】ベートーヴェン：
 ピアノ協奏曲第5番「皇帝」
 フランク：交響曲
 【料金】S7,500 A6,500 B5,500
 C4,500 Ex3,200
 都響ガイド 0570-056-057

エリアフ・インバル
©堀田丸マルティン・ヘルムヒエン
©Giorgia Bertazzi

20

日
19:00

第九と皇帝

【指揮】熊谷 弘 【管弦楽】クラシックスフィルハーモニー交響楽団
 【出演】日下部祐子(S) 岩森美里(A) 井ノ上史(T)
 清水良一(Bs) 佐野優子(皇帝Pf)
 【合唱】東京混声合唱団 東混と共に歌う「第九を歌う会」
 【曲目】ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番「皇帝」 他
 【料金】ロイヤルシート16,000 Rペア26,000 Rトリプル36,000
 S9,500 A8,800 B7,000
 第九と皇帝プレイガイド 03-3465-6432

22

日
18:30

第72回メサイア演奏会

【指揮】山下一史 【管弦楽】藝大フィルハーモニア管弦楽団
 【出演】東京藝術大学音楽学部生 および大学院音楽研究科生
 【曲目】ヘンデル：オラトリオ「メサイア(救世主)」
 【料金】SS7,000 S6,000 A5,000 B4,000 C3,000 D2,000
 朝日新聞厚生文化事業団 03-5540-7446

23

金
19:00

VOJA クリスマスゴスペルナイト2022

【出演】The Voices of Japan
 【料金】S6,000 A4,500
 Ro-Onチケット 047-365-9960

24

日
14:00

東京労音 第九演奏会

【指揮】岩村 力
 【出演】高原亜希子(S) 藤田彩歌(A) 後田翔平(T) 山田大智(Br)
 【管弦楽】パシフィックフィルハーモニア東京
 【料金】S7,500 A6,500 B5,500 C5,000
 Ro-Onチケット 047-365-9960

25

日
14:00

関連情報 P16

都響スペシャル「第九」(12/25)

【指揮】エリアフ・インバル
 【出演】隠岐彩夏(S) 加納悦子(Ms) 村上公太(T) 妻屋秀和(Bs)
 二期会合唱団(Cho)
 【料金】S9,000 A8,000 B7,000 C6,000 Ex4,000
 都響ガイド 0570-056-057

26

日
17:00

クラス・シェフチェンコ記念

ウクライナ国立バレエ(旧キエフ・バレエ)「ドン・キホーテ」

【音楽】L.ミンクス
 【原振付】M.プティバ A.ゴルスキー K.ゴレイゾフスキー
 【振付・演出】V.リトヴィノフ 【出演】ウクライナ国立バレエ
 【管弦楽】ウクライナ国立歌劇場管弦楽団
 【料金】SS18,000 S16,000 A13,000 B11,000 C9,000 D7,000
 光藍社チケットセンター 050-3776-6184

28

水
19:00

第九特別演奏会2022

【指揮】飯守泰次郎
 【出演】田崎尚美(S) 金子美香(Ms) 与儀 巧(T) 加未 徹(Br)
 【管弦楽】東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
 【料金】S8,500 A6,500 B4,500 C3,500 PS7,500 PA5,500
 U-20:2,000 U-30:3,000
 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団チケットサービス
 03-5624-4002

31

日
13:00第20回ベートーヴェンは凄い!
全交響曲連続演奏会2022

【指揮】広上淳一
 【出演】中村恵理(S) 池田香織(A) 宮里直樹(T) 甲斐榮次郎(Br)
 【管弦楽】岩城宏之メモリアル・オーケストラ(コンサートマスター：篠崎史紀)
 【曲目】ベートーヴェン：交響曲第1番～第9番 他
 【料金】S28,000 A23,000 B18,000 C10,000 D2,000
 メイ・コーポレーション 03-3584-1951

1 木 11:00	主催公演 ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) 「Shall we シング?」 【料金】550
2 金 15:00	主催公演 ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) 「One Day コーラス」 【料金】550
4 日 14:30	主催公演 ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) ワークショップ・コンサート 「クラシックであそぼう!」 【料金】指定550
7 水 19:00	主催公演 プラチナ・シリーズ第3回 鈴木優人&パッサ・コレギウム・ジャパン アンサンブル ～スペシャリストによるバロックのタベ～ 【出演】鈴木優人(Cem) 鶴田洋子(フラウト・ト ラヴェルソ) 三宮正満(OB) 若松夏美(Vn) 山 本 徹(Vc) 【曲目】J.S.バッハ:『音楽の捧げも の』より 他 【料金】S5,500 A4,400 B2,750 25歳以下 (全席共通) 1,100
8 木 19:00	ミハル・カニユカ ピアノ・トリオ・プロジェクト 【出演】ミハル・カニユカ(Vc) 伊藤 恵(Pf) 漆 原朝子(Vn) 【曲目】ドヴォルザーク:ピアノ三 重奏曲第4番 他 【料金】S6,000 A4,500 学 生2,500(当日座席指定) ☎KCMチケットサービス 0570-00-8255
9 金 19:00	四人組とその仲間たち その28 【出演】村田厚生(Tb) 松平 敬(Vo) 外圍祥 一郎(Eu) 大矢素子(オンド・マルトノ) 他 【曲目】池辺晋一郎:新作 久石 譲:新作 他 【料金】自由4,000 学生2,000 ☎全音楽譜出版社 03-3227-6283
10 土 14:30	日本テレマン協会 第292回定期演奏会 【出演】高田泰治(Cem) 【曲目】J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲 【料金】自由4,000 65歳以上2,000 ☎日本テレマン協会 06-6345-1046
11 日 14:00	彼の音楽を彼が弾く 館野 泉 バースデー・コンサート 2022 【出演】館野 泉(Pf) ヤンネ館野(Vn) 他 【曲目】平野一郎:鬼の学校 左手のピアノと弦 楽の為の教育的五重奏(委嘱作・初演・「館野 泉左手の文庫」助成作品) 他 【料金】指定6,000 学生3,000 ☎ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212
12 月 19:00	ヴォルフガング・ダヴィッド(Vn) & 梯 剛之(Pf) デュオ・リサイタル2022 【曲目】シューマン:ヴァイオリン・ソナタ第1番 他 【料金】指定4,500 ベア4,000 学生3,000 ☎ソナーレ・アートオフィス 03-5754-3102

17 日 14:00	主催公演 関連情報P5 シアター・デビュー・プログラム オペラ『シヨパン』《新制作》 【指揮】園田隆一郎 【演出】岩田達宗 【出演】山本康寛(シヨパン) 佐藤美枝子(ス テッラ) 迫田美帆(フローラ) 寺田功治(エリ オ) 田中大揮(修道士) 松本和将(Pf) 篠原 悠那(Vn) 上村文乃(Vc) 藤原歌劇団合唱部 (Cho) 【料金】S5,500 A4,400 B2,200 25 歳以下(全席共通) 2,200 18歳以下(全席共 通) 1,100
18 日 14:00	田中淑恵 メゾ・ソプラノ・リサイタル 【出演】田中淑恵(Ms) 山本英助(Tp) 齋藤初 美(Pf) 【曲目】チレア:オペラ「アドリアーナ・ ルクヴルール」より 他 【料金】自由5,000 学生3,000 ☎アーティフィニティ 03-6780-2299
19 月 18:30	第10回アプサラス演奏会 第2回松村賞受賞作品披露 【出演】尾池亜美(Vn) 山澤 慧(Vc) 多久潤一郎(Fl) 飯野明日香(Pf) 他 【曲目】松村禎三:アプサラスの庭 他 【料金】自由3,000 学生2,000 ☎アプサラス 03-3488-9292
20 火 19:00	木住野佳子 ピアノ・バラード バーゼンドルファーの名手がおくる至福の音色 【曲目】ビル・エヴァンス:ワルツ・フォー・デビ イ 他 【料金】指定4,500 ☎MIN-ON インフォメーションセンター 03-3226-9999
21 水 11:00	主催公演 上野 de クラシック Vol.76 花房英里子(メゾソプラノ) 【出演】花房英里子(Ms) 木下志寿子(Pf) 【曲目】チャイコフスキー:オペラ『オルレアン の少女(ジャンヌ・ダルク)』より「さあ、時は来た」 他 【料金】指定1,100
19:00	白尾 彰 フルート・リサイタルシリーズ 第4回 ～パッサ・アーベント～ 【出演】白尾 彰(Fl) 森岡奈留子(Cem) 花崎 薫(Vc) 【曲目】J.S.バッハ:フルートとチェンバ ロのためのソナタ第1番 他 【料金】自由5,000 学生3,000 ☎白尾 彰フルート・リサイタルシリーズ実行委員会 050-5360-4123
22 木 19:00	東京シンフォニエッタ 第52回定期演奏会 【出演】板倉康明(Cond) 東京シンフォニエッタ 【曲目】黛 敏郎:スフェノグラム 他 【料金】自由4,000 学生2,000 ☎AMATI 03-3560-3010
23 金 19:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズTOKYO119 藤村瑛亮 ピアノ・リサイタル 【曲目】シマノフスキ:幻想曲 他 【料金】指定2,500 ☎日本演奏連盟 03-3539-5131

24 日 14:30	普天間かおりコンサート2022 ～太陽の子(ていだのふあ)～ 【出演】普天間かおり(Vo) 紺野紗衣(Pf) 嘉 多山 信(Gt) 阿部美緒(Vn) 鈴木佐江子 (Cho) 他 【曲目】守りたいたいもの 他 【料金】指定5,500 ☎Ro-Onチケット 047-365-9960
26 月 18:45	日本モーツァルト協会 第644回例会 ～ファンタジー・クインテット～ 【出演】アンサンブル・ミスト(木管五重奏) 【曲目】モーツァルト:セレナーデ ハ短調 K388 (アンサンブル・ミスト編曲) 他 【料金】自由5,000 学生2,000 ☎日本モーツァルト協会 03-5467-0626
27 火 15:30	渡辺健二とカオスな仲間たち Vol.2 —東京芸術大学退任記念門下演奏会 【出演】渡辺健二(Pf) 他 門下生一同 【料金】自由2,000 ☎渡辺健二とカオスな仲間たちVol.2実行委員会 kw.concert2021@gmail.com
31 日 14:00 終演予定 21:30	ベートーヴェン弦楽四重奏曲9曲演奏会 【出演】古典四重奏団 カルテット・インテグラ カルテット・エクセルシオ 【曲目】ベートーヴェ ン:弦楽四重奏曲Op.59 他 【料金】指定10,000 ☎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638



所蔵資料のご紹介

MUSIC LIBRARY

音楽資料室より

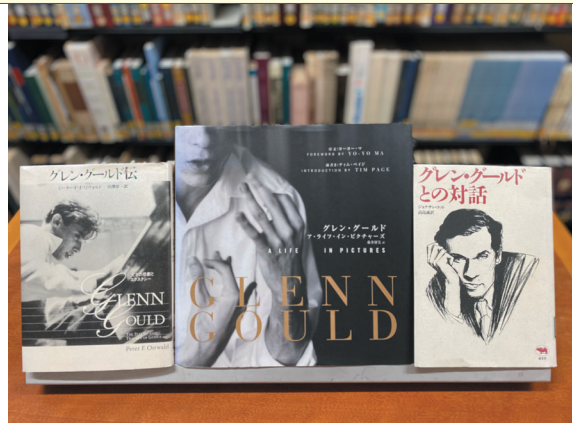
音楽資料室は、東京文化会館4階にある音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心とした資料や東京文化会館公演プログラムを所蔵しており、無料で閲覧できます。



▶利用案内はこちら

没後40年経った今もなお人々を魅了している孤高のピアニスト、グレン・グールド(1932-1982)。演奏家として名を馳せていたなか30代で演奏会から引退し、以後亡くなるまで録音・放送媒体でのみ演奏活動を行い、表現の幅を広げた音楽家としても知られています。写真の図書は、グールドの独特の芸術性が作られた背景や素の人間性が垣間見られるようなエピソードが特に豊富な3点です。これらの資料からどのような素顔が浮かんでみえるでしょうか。

- 写真左から順に
- 1.『グレン・グールド伝:天才の悲劇とエクスタシー』
 - 2.『グレン・グールド ア・ライフ・イン・ピクチャーズ』
 - 3.『グレン・グールドとの対話』



音楽資料室では、東京都内で活動するアマチュアの演奏団体にオーケストラ・吹奏楽用のパート譜の館外貸出を行っています。

詳細についてはこちらをご覧ください。 <https://www.t-bunka.jp/library/rental.html>

東京都交響楽団 主催公演のご案内



都響スペシャル「第九」(12/25)



エリアフ・インバル
©堀田丸九



隠岐彩夏



加納悦子



村上公太



妻屋秀和



二期会合唱団

Information

2022年12月25日(日) 14:00開演(13:00開場)

場所 東京文化会館

出演 指揮/エリアフ・インバル ソプラノ/隠岐彩夏
メゾソプラノ/加納悦子 テノール/村上公太
バス/妻屋秀和 合唱/二期会合唱団

曲目 ベートーヴェン:
交響曲第9番 二短調 op.125 《合唱付》

料金 S¥9,000 A¥8,000 B¥7,000
C¥6,000 Ex¥4,000 ※S~C席各種割引あり

ご予約・お問い合わせ

都響ガイド(月-金:10時~18時/土日祝休み)

0570-056-057

※主催公演開催日等は休業または営業時間の変更となります。
※当面の間、都響ガイドの営業を電話営業のみとさせていただきます。

都響WEBチケット

<https://www.tmsso.or.jp>

※インターネットで席を選んで購入できます。

新型コロナウイルス感染症の流行状況の変化等により、公演中止及び出演者・曲目等が変更になる場合があります。最新の情報は都響ホームページをご確認ください。



「いつ来ても、おいしい」をこれからも

明治5年の創業以来

歴代の料理長に受け継がれ、

磨き続けられる確かな味と技。

時代を超えて変わらない

心づくしのおもてなし。

これからもお客様への感謝の心を

おいしさに込めて、

「よりよき内容 よりよきサービス」を

モットーに、進化し続けてまいります。

上野精養軒 19代総料理長

富田高彦



文化会館店
フォレスティーク精養軒
東京文化会館 2階



文化会館店
café HIBIKI
東京文化会館 1階

東京都台東区上野公園 5-45 TEL : 03(3821)9151



上野精養軒本店 レストラン
グリルフクシマ (フレンチ)



上野精養軒本店 レストラン (洋食)

東京都台東区上野公園 4-58 TEL : 03(3821)2181 (代)



上野精養軒

上野公園内不忍池畔

ご婚礼・ご宴会・レストラン

<https://www.seiyoken.co.jp/>



愛しくなったり。

やさしくなれたり、勇気づけられたり。

その一歩を踏み出させてくれたり。

音楽は、ひとに生きるチカラを与えてくれます。

住まいを奏でる。

私たちが住まいづくりを通じて、

一人ひとりの暮らしに寄り添い、

よりよい毎日を創っていきたいと考えます。

未来を生きる住まいを奏でていきます。

大切な暮らしを、もっと、ずっと。



長谷工 CSR

住まいと暮らしの
創造企業グループ



長谷工グループ

地元応援団 +朝日。



pannapitta

朝日信金イメージキャラクター「パンナピッタ」 ©'22 SANRIO APPR No. L622280



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

おいしさ、思いやり、いつもいっしょに。

健康とおいしさをお届けしたい。私たち **ブルボン** の変わらない想いです。



チョコレート

ビスケット / 半生

©フタコマ

プチシリーズ

飲料

スナック / 米菓



キャンデー / グミ

食品

デザート

保存食品

冷菓

自動販売機
プチモール

BOURBON
ブルボン

<https://www.bourbon.co.jp/>



オンラインショップ <https://shop.bourbon.jp/>

ご支援のお願い

当館の主催事業をさらに充実強化するため、皆様からのご支援をお願い申し上げます。

主に個人様向け 賛助会員 会費(年額)一口2万円

※寄付金に対する税制上の優遇措置を受けることができます。

- 会員期間中、下記の発行物をお届けいたします。
 - ・東京文化会館情報誌「音脈」(年4回発行)
 - ・東京文化会館「アニュアル・レポート」(年1回年度末発行)
- 会員期間中、主催事業の稽古見学へご案内いたします。



詳細はこちら



©飯田耕治

法人・団体様向け オフィシャル・パートナー

協賛金(年額)一口30万円

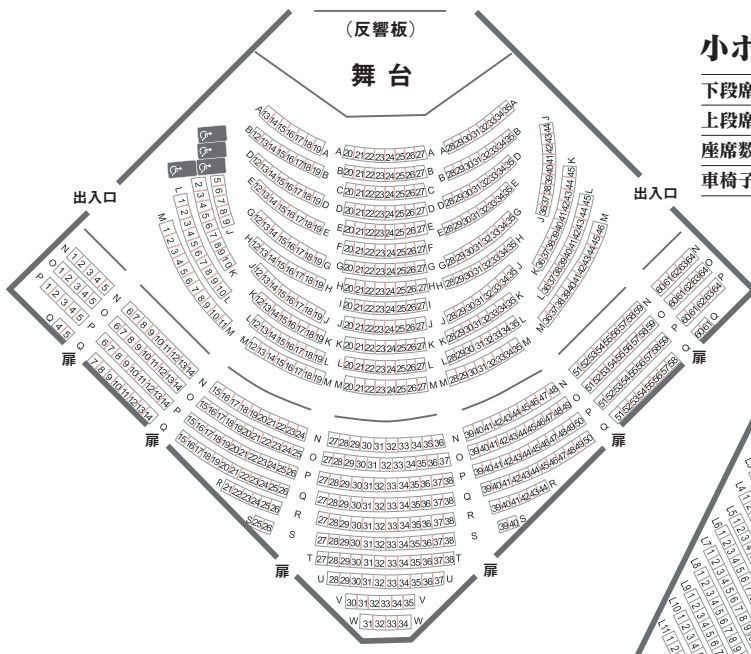
これからの東京文化会館をともに創り育てていくパートナーとして
法人・団体様向けの協賛制度をご用意しております。ぜひご検討ください。



詳細はこちら



©堀田力丸



小ホール

下段席	338
上段席	311
座席数計	649
車椅子席	4

大ホール

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14

東京文化会館情報誌「オンミヤク」

音脈

Vol.88
2022
Autumn

令和4年8月31日発行(年4回発行)

発行

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

〒110-8716
東京都台東区上野公園5-45
03-3828-2111(代)

Twitter: @tbunka_official

Facebook: @TokyoBunkaKaikan

Instagram: tokyobunkakaikan



t-bunka.jp

東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650 t-bunka.jp/tickets/

企画・編集

東京文化会館 広報担当

デザイン

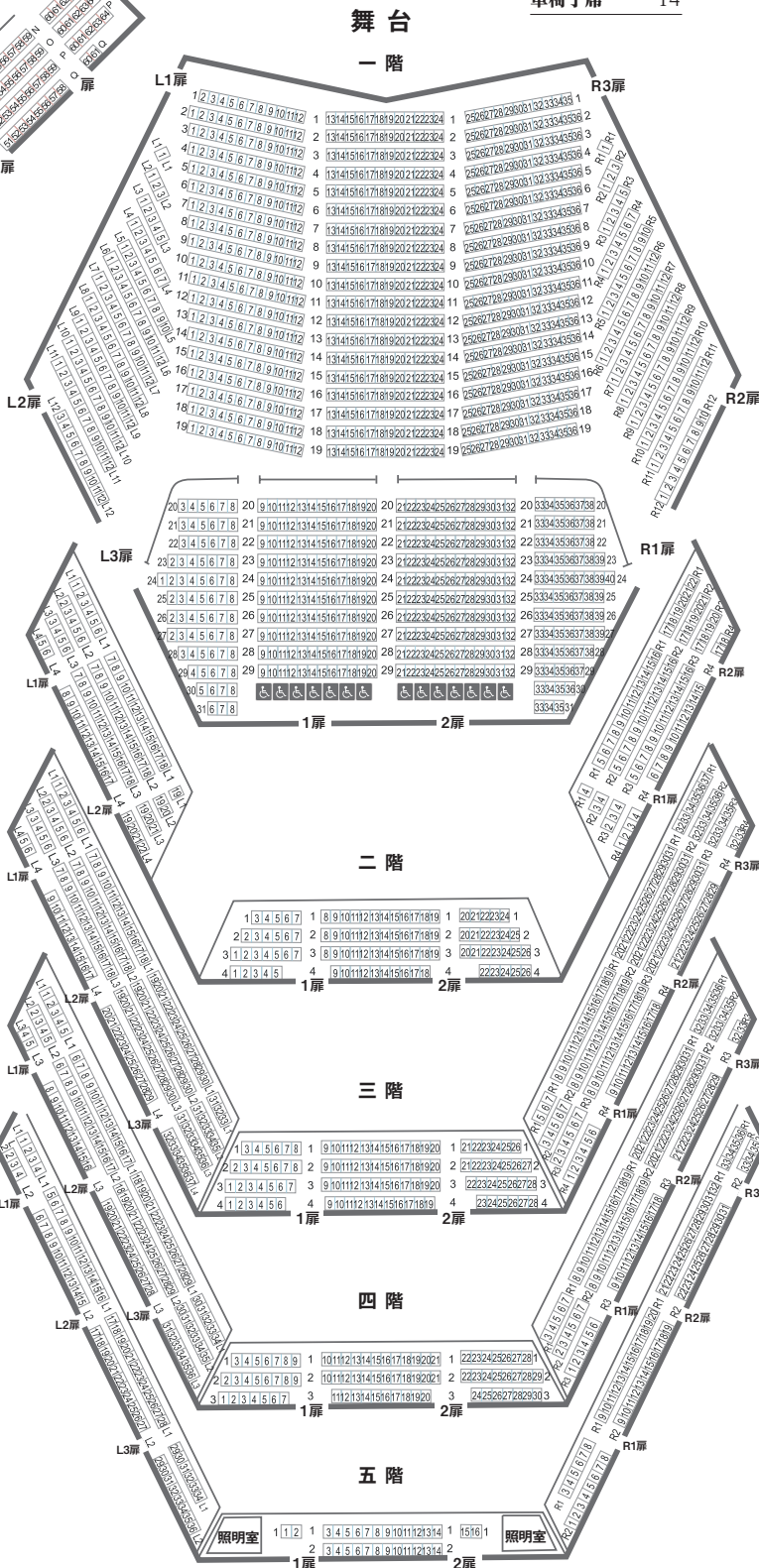
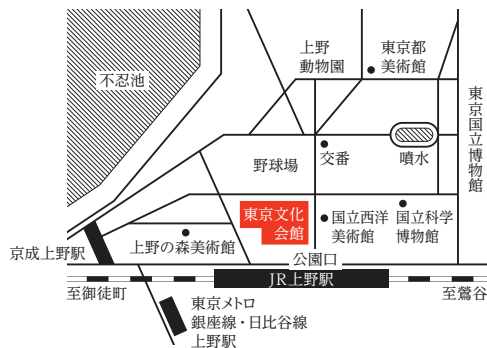
株式会社ファントムグラフィックス

印刷・製本

株式会社外為印刷

アクセス

- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。予めご了承ください。